

既にご案内しております1995年度の養成講座の日程・内容の詳細は次のとおりです。

今年は、一宮市社会福祉協議会から多大なご支援をいただき、内容がとても豊富になりました。皆様のご参加をお待ちしています。詳しくは事務所までお尋ね下さい。

回	月 日	講 義 内 容	講 師 等
1	5/10	オリエンテーション	事務局
		一宮市のホームヘルプサービス 居室で行うサービスの心得	市青年福祉協議会 星野喜典 市保健センター 松川美代子
2	5/17	障害者福祉概論	福祉センター 島崎春樹
		老人福祉概論	愛知医科大学社会福祉学教授 小國英夫
3	5/24	老人・障害者のこころ	名古屋大学名誉教授 村上英次
		お年寄りのリクレーション	特別養護老人ホーム あいふるの里 職員
4	5/31	高齢者疑似体験 (おもりや耳せんなどをつけてお年寄りを体験する。)	長寿社会文化協会
5	6/7	老人の骨折とリハビリテーション	老人保健施設 アウン 職員
		老人のからだ	医師 大山 泉
6	6/14	老人性痴呆について (予防、治療、実態)	一宮市民病院今伊勢分院 医師 岩田 拓
		住民参加型 在宅福祉サービスについて	中日新聞 生活部 高間 睦
7	6/21	入浴介護技術実習 (移動入浴車を使って)	(株)サン・ルーム
8	6/27 7/4	施設見学 特別養護老人ホーム サンビレッジ新生苑	池田町 サンビレッジ職員
		ディサービス又は デイケアセンター実習	特別養護老人ホーム あいふるの里 老人保健施設 アウン
10	7/12	老人食の講義 実習 介助	東海記念病院栄養相談員 管理栄養士 上野友恵
11	7/19	介護技術 1	日赤 伊藤 和子
		介護技術 2	日赤 伊藤 和子

5月の定例会は

5月8日(月) 午前10時~12時 思いやり会館
この日はケアはお休みです。事務所も午前中お休みです。
利用会員さんご承知下さい。協力会員さんは必ずご出席下さい。

◆一宮市民病院今伊勢分院
「老人性痴呆ほう疾患センター」
窓口相談・月々金午前八時~午後五時
電話相談・二十四時間体制
☎(代)〇五八六一四五一二五三一

◆一宮市在宅介護支援センター
二十四時間体制
☎〇五八六一二五一六〇〇〇

4月の予定

- 1日(土) 会報「まごころ尾張」発行
- 3日(月) 一宮ボランティア 上田、山根
- 5日(水) 運営委員会
- 6日(木) 一宮ボランティア 坂、安藤
- 10日(月) " 村松、山田
- 11日(火) アウン・デイケアセンター研修 平田、細
- 12日(水) 運営委員会
- 13日(木) 一宮ボランティア 今川、田中
- アウン・デイケアセンター研修 山田、榎
- 15日(土) 第二回総会
及びふれあいコンサート
- 17日(月) 一宮ボランティア 川崎、松本
- 18日(火) アウン・デイケアセンター研修 平田、細
- 19日(水) 運営委員会
- 20日(木) 一宮ボランティア 平松、田中
- アウン・デイケアセンター研修 山田、榎
- 22日(土) 東海四県住民参加型在宅福祉サービス連絡会
- 24日(月) 一宮ボランティア 小島、鈴木、平
- 25日(火) アウン・デイケアセンター研修 平田、細
- 26日(水) 運営委員会
- 27日(木) 一宮ボランティア 加藤、伊藤
- アウン・デイケアセンター研修 山田、榎
- 28日(金) 一宮市在宅介護支援システム実務者会議

無影灯

[名前]

谷 一夫

夢、舞、愛、亞喜、侑果、有希、美鳥、明奈、恵梨、奈々、沙里、里奈、舞美、吏佐、沙季、未紗、令奈。

馴染みのキャバレーのホステスの名前ではない。私が校医をしている、某中学校の二年生女生徒の名前である。

ひらがなも多い。まどか、こづ枝、このみ、かほり、あかね、なぎさ、さおり、じゅん、しおり。古典的なやよいちゃんやひとみさんも勿論いる。この子たちが生まれた頃は、今あらためて有名になっているあの歌手の全盛期だったのか。聖子ちゃんが一クラスに二人も三人もいたりする。お母さんは今になって、「しまった」と思っているのではないだろうか。

名前のことになると、死んだ父を思い出す。父は合理主義者であった。名前などというものは符号なんだから、書きやすく、読みやすく、覚えやすいのが良いというのが持論であった。ちなみに、私は長男なので一夫、弟は23年生まれなので二三生とつけられた。父の持論はもう一つあって、年令に関係ない名前が良いという。

たしかに、夢ちゃんや奈々ちゃんがねたきりになったところを想像すると、何となくおかしい。

身体検査に出かけると200人以上もみなければならぬので、こんなことでも考えていないと正直いってやられていられないのである。今年はどうな名前の新入生が入ってくるか、私だけの楽しみだ。

(谷医院院長)

みんなの広場

福寿草

庭の福寿草が2月に入って、もうそろそろ顔を出す頃だとその場所をよく見ると、季節を忘れないで顔を出していた。

日々少しずつ大きくなり、一週間後ぐらいの晴れた日、枯れ葉を床にしてみごとに三輪咲いた。

その美しさに感動する。

もう春だよ~~、と私に語りかけてくれる様です。又、この福寿草を眺めていると、鈴鹿の藤原岳を想ってしまう。雪解けを待ちかねて晴れた日に、一斉に咲くその見事な群落。日差しを一杯受けて咲く黄金色。山登りの辛さを忘れさせてくれる情景。

庭の三輪が先駆けて教えてくれる。

今年も行きたいなー。

体力に少々不安がよぎる。でも、是非生きてい

る灯を作りたい。感動したい。(Y・I)

次回、この欄はUさんです。お楽しみに!
"友達の手"です。次々指名していきましょう。